

JSエコニュース

発行:JS環境委員会

高校生 職場体験

島田PCで高校生の職場体験が行われました。地元の高校生4名が、社会の実態に触れ、将来の展望を見据えることや就職に必要な知識の取得などを目的に製造ラインの補助作業や検査・梱包などの手作業を体験しました。

最初は慣れない手つきで作業していましたが、徐々に緊張がほぐれ、製品が出来上がっていく喜びを感じているようでした。1日中立ち作業だったため、「腰が痛い」と話していましたが、高校生たちの顔には達成感のある笑顔を見ることができました。

また、教育を担当した社員も働くことの責任や仕事のやりがいを見直す貴重な機会となりました。



仕上作業



検査作業

新入社員教育

今年春に入社した新卒3名が研修の一環として、ソニー・ミュージックソリューションズ様の静岡工場を見学してきました。

自分たちが作っている製品が納品後、どのように完成して商品になるかを見学することができました。CD/DVDが完成する工程を実際に見学することで、モノづくりのおもしろさや品質管理の重要性を感じる良い機会となりました。

電気を大切に

太陽光発電による自家発電を開始してから、5ヵ月が経過しました。現在は工場の消費電力の約22%を発電しています。

ソーラーパネルは、夏の猛暑日では日差しが強く高温になり、発電効果が低下してしまいます。

パネルの温度が上昇すると電流は上がりますが、それを上回る勢いで電圧が下がり、結果発電効果が落ちることになります。

一年の中でもっとも効率よく発電できる時期は、日照時間が長く、かつ気温が低い春(3~5月)です。

自家発電によりコスト削減の効果は出ていますが、一方で化石燃料の輸入価格高騰の影響を受け、電気料金が上がっています。引き続き、生産設備やユーティリティ設備等にかかる負荷軽減のため、定期的にメンテナンスを行い、ムダな電力の消費を抑えるなど、積極的に節電に取り組みましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



----- JS環境委員会短信 -----

9月1日は「防災の日」です。

地震・台風など自然災害についての認識を深め、備えや対策を話し合っておきましょう。

島田PC 環境委員会

島田PCサイト責任者：青島雄之

環境委員：曾根秀樹、増田真也、杉浦秀、横内武

